

プライバシー保護について

・ 個人情報データの仮名加工

この研究で収集するすべての情報は、セキュリティが厳重に施された GCP（グーグル・クラウド・プラットフォーム）で保管されます。情報内の個人データは仮名加工して、実名とは関連づけられない形で保存されます。解析を行う際は、この仮名加工されたデータを使用します。個人情報の明確な利用が必要とされる場合、東京大学の研究者のみがアクセス可能な暗号化キーを用いて仮名加工を解除します。共同研究機関の SIMPLEX QUANTUM 社は、仮名加工後のデータのみを閲覧可能です。

・ 個人情報のデータ使用について

解析結果から、医療機関の受診が必要と判断された参加者には、提供いただいたメールアドレス（任意登録）にご連絡します。この際に、東京大学の研究者が仮名加工を解除する場合があります。ただし、個人情報は研究の解析には使用せず、連絡目的以外での仮名加工解除は行いません。メールアドレスを提供しなかった方や連絡を希望しない方への連絡は行われません。

・ 解析データの使用

解析対象となるデータから、個人を特定することは不可能です。研究の結果は、学术论文や学会などでの公開を目的としていますが、その際に公開されるデータには、個人を特定する情報は一切含まれません。